

会議資料について（産業・経済部会_アイヌ史）

2020. 8. 18 小川正人

① 担当分の節立て及び掲載資料名

・アイヌ史における「経済・産業」との関わりは、広義にはすべての経済、産業、地域開発、交通、観光等に及ぶことは勿論ですが、限られた紙幅において取り上げる事項として検討する候補としては「いわゆる戦後農地改革がアイヌ民族にとって持った意味（農業）」「戦後の農業開発、漁業協同組合等における地域のアイヌ民族の参画（農業、水産業）」「軽種馬育成と競馬界への参画」「20世紀末に顕在化した地域開発と先住民族の権利に関わる問題（伊達火力発電所、二風谷ダム等）（開発）」「北海道観光において特にイメージ等で大きな要素を占めた観光の問題（観光におけるアイヌ民族の位置付けられ方、アイヌ民族による観光への関わり方）」等が考えられます。

・これらのうち、本巻において取り上げることを検討していただきたい事項を、「アイヌ民族にとっての農地改革」「北海道観光とアイヌ民族」の2つに絞りました。他については、資料篇に掲載し得る資料を1～2点しか探し出せていない（「農業／水産業への参画」「競馬界への参画」）ため今は頭出しを見送る、もしくは他の部会で取り上げることが検討できる（「開発」は社会運動に含むべきか）と考えました。

・絞った2つの項目についての節立て及び資料は下記のとおりです。なお、これらについても、「農地改革」はアイヌ民族の戦後改革の中での政治的活動の一つとして「政治・行政」に組み込むこと、「観光」は「文化」に組み込みこともありえるとは考えますので、本当ならば編さん室の皆様及び部会長とご相談したかったところです。

・なお下記において資料名が未特定の部分は、24日までには確定させますので、どうかよろしく願いいたします。

【農業】

○アイヌ民族にとっての「農地改革」

・背景としての「給与地問題」

1. 「旧土人保護法／撤廃論の再考」『アイヌ新聞』創刊号、1946年3月

・「自作農創設特別措置法」適用除外運動とその敗北

2. 1947年3月第92回帝国議会衆議院請願第78号「北海道旧土人保護法中改正に関する請願」（請願文及び第92回帝国議会衆議院請願委員会議事録）

3. 1947年5月11日付け通牒「旧土人保護法により給与せられた農地に対する自作農創設特別措置法の適用について」『北海道庁公報』

4. 石井清治「大狩部旧土人給与地解放闘争顛末記」『北海道地方史研究』（抄）

【観光】

○北海道観光における〈アイヌ〉

1. 『北海道 新旅行案内1』日本交通公社、1956年（抄）
2. 『旅』第55巻第8号（特集：北海道）日本交通公社、1981年（抄）
- 3.

○アイヌ民族による観光への取り組み（仮題）

4. （まりも祭り関係資料）※釧路市立図書館所蔵山本多助資料
5. （幕別町蝦夷文化考古館開設時の資料）※幕別町教育委員会所蔵資料
6. （平取町二風谷アイヌ文化資料館開設時の資料）
7. （財団法人アイヌ民族博物館開設時の資料）